

(1)

社協だより

その

第30号

令和3年2月

編集と発行

菌地区社会福祉協議会



## 米寿おめでとうございます

敬老会が中止になりましたので、米寿の方、11名にお祝いを届けました。



宮田 利夫 様  
奥田 鶴子 様  
牧野 弘之 様

太田 三保子 様  
河田 トヨ子 様  
三澤 貞夫 様



浅原 桂子 様  
若林 義夫 様  
武本 昌子 様

中山 道朗 様  
荒木 シゲ子 様

## 友愛訪問



8月

見守り活動の一環として75才以上の1人暮らし、2人暮らしの方に「麦茶と水ようかん」を持って訪問。茶屋町のみなし仮設でゆっくりお話をしました。



12月

「使い捨てカイロ」を持っての訪問。  
温かくして寒さを乗り切っていただきますように。

(2)

## 福祉協力委員研修会 (R2.8.22)

倉敷市社会福祉協議会生活支援コーディネーターの方から福祉協力委員の役割や見守り活動について、高齢者支援センターの方からは、当センターの業務や実務について説明していただき、介護予防の体験活動も行いました。地域の方についてのちょっとした気付きを大切にし、「おやっ」と思った時に声をかけるなど「いい意味でのお節介」が地域福祉の始まりなのではという言葉が心に残りました。

コロナ禍ではありますが、35名が参加し、有意義な研修会になりました。



## 健康教室ペタンク大会 (R2.11.1)

好天に恵まれた菌小グランドにてペタンク大会を開催しました。

参会者は52人、目標となる小さな球をめがけて野球ボール大の金属球を投げるのです。災害後の仮設校舎は無くなり、広いグランドでのプレイはとても気持ちが良く、コロナ禍のなか心と体をリフレッシュして楽しい大会になりました。

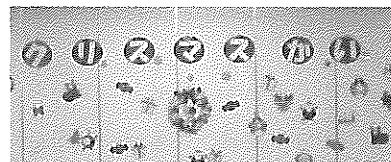
## 親子クラブクリスマス会

12月4日、菌分館で9組の親子が参加して一足早いクリスマスパーティ。

壁にかわいいリース、サンタとトナカイ、プレゼントなどの飾りがいっぱい!クリスマスソングとダンス、絵本の読み聞かせに工作も楽しみました。



子育て支援センターの先生のすばらしいパフォーマンスにちびっこたちもすっかり引きこまれてみんなでハッピークリスマス!!



## 【サロン活動紹介】 菌運動グループ

毎週火曜日の午前中に菌分館にて開催。体操前にコーヒーを飲みながらおしゃべりしたり、認知症予防のために脳トレをしたり。30名を超える人数ですが楽しく活動しています。



## 「赤い羽根共同募金」・「歳末たすけあい募金」にご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金は、地域の福祉施設等へ配分されているとともに、災害時の支援活動にも役立てられています。平成30年7月豪雨災害の支援活動にも配分され、復旧・復興を後押ししています。また、歳末たすけあい募金は、敬老の日に75歳以上の独居高齢者の祝い品、歳末に在宅で寝たきりの方の慰問金として、菌地区の方にお渡しました。